



写真撮影：秋田県立大学木材高度加工研究所

名称	石倉沢橋		
竣工	2017年3月		
延べ床面積	25.79m <sup>2</sup>		
使用したCLT	5.06m <sup>3</sup>		
CLT利用部分	床版、地覆		
CLTサイズ	180×1,735×3,700 mm、180×180×1,735 mm		
構造	単純桁橋（H形鋼橋梁）	設計ルート	—
防耐火	—		
用途	橋梁		
所在地	秋田県仙北市田沢湖瀧字石倉沢		
設計	秋田県立大学木材高度加工研究所， 土木学会木材工学委員会木橋研究小委員会		
施工	門脇木材(株)、日本機械工業(株)		
特長	CLTを橋梁の床版として活用した林道橋。設計自動車荷重は14tf。床版に用いた4枚のCLTはそれぞれ異なる耐水処理を施し、耐久性の効果を検証。		